

平成20年 水産物流通統計年報 正誤表

調査結果の概要

4 水産加工品生産量の動き

見出し	誤	正
(1) 食用加工品生産量 (報告書 47頁)	平成20年の食用加工品の生産量(焼・味付のりを除く。以下同じ。)は <u>193万9,492 t</u> で、前年に比べ1%増加した。 〔以下、略〕	平成20年の食用加工品の生産量(焼・味付のりを除く。以下同じ。)は <u>194万485 t</u> で、前年に比べ1%増加した。 〔以下、略〕

番号等	表題・図名	表頭・項目等	表側	誤	正	
表8 (報告書 47頁)	食用加工品の加工種類別生産量の推移	1)計	生産量(t)	19	1 929 528	1 930 546
				20	1 939 492	1 940 485
		その他の食用加工品	対前年比(%)	19	96	97
			生産量(t)	19	427 451	428 469
			20	428 050	429 043	
図21 (報告書 47頁)	食用加工品生産量の加工種類別構成割合	全国 平成20年		193万9,492 t	194万485 t	
		節製品		(5.4)	(5.3)	

見出し	誤	正
(2) 生鮮冷凍水産物 (報告書 52頁)	生鮮冷凍水産物の生産量は <u>165万9,721 t</u> で、前年並みであった。 〔中略〕 また、品目別構成割合をみると、さば類が <u>24.4%</u> と最も高く、〔以下、略〕	生鮮冷凍水産物の生産量は <u>165万5,415 t</u> で、前年並みであった。 〔中略〕 また、品目別構成割合をみると、さば類が <u>24.5%</u> と最も高く、〔以下、略〕

番号等	表題・図名	表頭・項目等	表側	誤	正	
表18 (報告書 52頁)	生鮮冷凍水産物の品目別生産量の推移	計	生産量(t)	19	1 661 167	1 657 243
				20	1 659 721	1 655 415
図29 (報告書 52頁)	生鮮冷凍水産物生産量の主要品目別構成割合	全国 平成20年		165万9,721 t	165万5,415 t	
		さば類		(24.4)	(24.5)	
		その他		(29.0)	(28.8)	

平成20年 水産物流通統計年報 正誤表

統計表
総括表（年次別統計表）

表番号	表題	表頭		表側	誤	正
3 (報告書 63頁)	水産加工品生産量（陸上加工生産量）	19		食用加工品 計	1 929 528	1 930 546
		20		食用加工品 計	1 939 492	1 940 485
3 (報告書 64頁)	水産加工品生産量（陸上加工生産量）	19		その他の食用加工品	427 451	428 469
			その他の食用加工品	その他	35 130	36 148
		20		その他の食用加工品	428 050	429 043
			その他の食用加工品	その他	46 856	47 849
3 (報告書 65頁)	水産加工品生産量（陸上加工生産量）	19		15)生鮮冷凍水産物 計	1 661 167	1 657 243
			21)その他の魚類・水産動物類（その他貝類、その他水産動物類含む。）	188 323	184 399	
		20		15)生鮮冷凍水産物 計	1 659 721	1 655 415
			21)その他の魚類・水産動物類（その他貝類、その他水産動物類含む。）	202 608	198 302	
			22)その他の魚類・水産動物類（はたはた、かに類除く。）	191 674	187 368	

水産加工統計

表番号	表題	表頭		表側	誤	正
1 (報告書 164頁)	陸上加工都道府県別品目別生産量	その他の食用加工品	合計	全国	428 050	429 043
				宮崎	1 905	2 898
1 (報告書 165頁)	陸上加工都道府県別品目別生産量	その他の食用加工品	その他	全国	46 856	47 849
1 (報告書 166頁)	陸上加工都道府県別品目別生産量	生鮮冷凍水産物	合計	全国	1 659 721	1 655 415
				宮崎	18 474	14 168
1 (報告書 168頁)	陸上加工都道府県別品目別生産量	生鮮冷凍水産物	その他の魚類・水産動物類	全国	191 674	187 368
				宮崎	4 316	10